

## 第29回 緑の市民懇話会 会議録（要旨）

- 1 日 時 平成25年 10月 4日（金） 9：30～17：00
- 2 場 所 市役所401・402会議室
- 3 出席者  
（委員） 久座長、下村委員、磯貝委員、稲葉委員、大鋸委員、倉品委員、児玉委員、林原委員、日高委員、山田委員、岩井委員、北島委員  
（事務局） 山本都市整備部長、中井みどり景観課長、川端みどり景観課課長補佐、巽みどり景観課緑化推進係長、雄島花のまちづくりセンター主査、坂東事業計画課主任、大澤みどり景観課
- 4 議事内容
  - 1 開 会
  - 2 案 件
    - （1）「花と緑の景観まちづくりコンテスト」について（現地視察・審査）
    - （2）その他
- 5 議事録
  - （1）「花と緑の景観まちづくりコンテスト」について（現地視察・審査）

### **[事務局説明]**

- ・別紙「資料1」にて説明。

コンテストに応募されたコミュニティー部門10件、学校部門7件、事業所部門2件、個人住宅部門7件の合計26件について全作品をビデオにて紹介。

### **[委員意見等]**

- ・現地は何件ほど回れるのか。（発言）  
15件程でお願いしたい。
- ・「ここはいい」又は「ここはもう一歩」というところがあればお聞かせ願いたい。（発言）
- ・今回は立派な所が多い。（発言）

#### <コミュニティー部門 >

- ・昨年受賞した。ここではアピールしていないが、交番所の前が非常に美しい。（発言）

#### <コミュニティー部門 >

- ・公園と花壇が調和している。（発言）
- ・プランターの統一性がかなり進んでいる。（発言）
- ・コミュニティー部門は全体的にレベルが高く甲乙つけ難い。（発言）

< コミュニティー部門 >

- ・一番印象に残った。(発言)

< コミュニティー部門 >

- ・バスターター花壇を2重にしているところが良い。(発言)

< コミュニティー部門 >

・かなり力を入れている。遠いから行かないというのは不公平なので候補にははいかがか。(発言)

- ・もう一つ周りとの調和をとる必要がある。(発言)

< コミュニティー部門 >

- ・管理、調和をいつもきれいにしている。(発言)

< コミュニティー部門 >

- ・夏にとてもきれいだっただ。(発言)

< コミュニティー部門 >

- ・ひな段的な配置の仕方が素晴らしかった。(発言)

結果、コミュニティー部門の現地視察は。

< 学校部門 >

・プランターではなく、斜面を活用してよく世話をしている。幼稚園から花に触れる意識付けをすると、大人になったときに良い影響を及ぼすだろう。(発言)

・「リサイクルへ」とあるが、物を置きすぎで、もう少し景観的に配慮してはいかがか。(発言)

良いという意見が出たが、一部は評価されていない点もあるので、数に余裕があれば視察するというのはいかがか。

< 学校部門 >

・ビデオと活動報告書の写真に違いがあり、今はほとんど花が無いようだ。(発言)  
今年には工事があり花壇に入れなかった。

・活動報告書の写真では卒業式に花を利用している。子どもたちにとっては良いことなので、現地視察の対象にしてよいのではないか。(発言)

・正門と裏門があり、よく世話をしている。斜面もあり大変だろうがよく世話をしている。(発言)

< 学校部門 >

・日陰の花壇とあるが、どのようにしているか見てみたい。(発言)

・ に行くならば と も併せて回っていただきたい。(発言)

< 学校部門 >

・生徒、先生、保護者、総勢60人が参加している。(発言)

・ポリュームがあり、うまく配置されている。(発言)

・学校はほとんどがプランターで、花壇を上手く活用しているのは2件ほどである。(発言)

・現在、プランターに花はあるのか。(発言)

全盛期ほどではないがよく世話をされている印象はあった。

・夏休み明けということもあり、昨年よりは花が残っている。(発言)

結果、学校部門の現地視察は。

< 事業所部門 >

- ・今年にはポーラチュカがとても綺麗だった。今年には暑さや水不足でも育てられる花を選んでいる。プランターも増えた。(発言)
- ・地植えとプランターとではプランターの方が難しい。(発言)

< 事業所部門 >

- ・毎年行っているので行かなくてもよいのではないか。(発言)  
結果、事業所部門の現地視察は 。

< 個人部門 >

- ・時季的にバラは咲いていないので、現地に今行っても見るものはないかもしれないが、写真で見るとはよさそうである。(発言)

< 個人部門 >

- ・コーナーの角地の利用が良い。(発言)
- ・道路敷きに並べている。昨年はこの道路敷きに並べることが問題になった。(発言)  
結果、個人部門の現地視察は 。（発言）

【視察箇所の決定】

- ・以上17箇所を視察する。

< 現地視察 >

【選考】

- ・活動報告や現地視察の結果、最優秀賞・優秀賞の候補としてコミュニティー部門、学校部門、個人住宅部門、がでていますが、レベルが上がって甲乙つけがたいので投票で決定する。
- ・コミュニティー部門 4票、1票、1票
- ・学校部門 2票、0票
- ・個人住宅部門 1票、3票
- ・数票でいうとコミュニティー部門が最優秀賞だが個人住宅部門と接戦のためオリンピック方式で、決戦投票をしてみたいかがか。  
コミュニティー部門 6票、個人住宅部門 6票（同票）
- ・今年には想定外でよかった。レベルが上がった。盛り上がっているので最優秀賞は2点でもよいのではないか。(発言)
- ・最優秀賞は1点でなくても良いのか。(発言)
- ・同率優勝もあるので良いのではないか。(発言)
- ・皆さんがよければ、最優秀賞2点でいきたい。(発言)
- ・最優秀賞2点なので、優秀賞は無しとする。(発言)

## 【結果】

・最優秀賞 コミュニティー部門、個人住宅部門

・優秀賞 無し

・部門賞（景観賞・まちづくり賞）

< コミュニティー部門 > : 景観賞、 : まちづくり賞

< 学校部門 > : 景観賞、 : まちづくり賞

< 事業所部門 > : 景観賞、 : まちづくり賞

< 個人住宅部門 > : 景観賞、 : まちづくり賞

・事前審査の時期を全員に知らせた方が公平である。（一つの方法として応募受付時に「～月くらいに見に行く。ただし全てを見に行くわけではない。」というように話す。）（発言）

・応募の時期に現地審査の日を決めてお知らせする。（発言）

・来年は時期の見直しもあるのでそれを含めて考える。（発言）

・今回、花だけでなく樹木を含めての庭があった。そのようなところも応募してもらいたいのでもっと広報していただきたい。（発言）

・カットサロン（レストラン・ヘアサロン）の店先が最近綺麗にしている。事業所部門も少ないので、そういうところが応募してくれたらよい。（発言）

・受賞作品の広報掲示、パネル展などはどうか。選ばれた作品をコンパクトにパネルにしているいろいろな所に展示してもらおう。（発言）

・景観条例とのリンクとして具体的には2点ある。1つは景観計画に載せること。もう一つはできるだけコンテストの写真を使わせてもらおうということである。基本計画を基にして啓発を進める。

（２）その他について

## 【事務局説明】

・「第4回 花・緑まちづくりフェスタ in ふろーらむ」について案内。

・詳細は別チラシを参照。

< 次回の日程について、決まれば連絡する。 >